

ごあいさつ

「新しい宇佐市へ！」

その思いで挑んだ4年前。
力及ばず、挫折を味わいましたが
皆様の支えのお蔭で再びスタート
ラインに立つことができています。

皆様に、そして愛する故郷**宇佐市**に
全力の恩返しをしたい。
市民の皆様と共に希望あふれる笑顔
あふれる**宇佐市**を創りたい。
閉塞感を打破できるポテンシャルが
宇佐市にはあります。

新しい宇佐市を共に創りましょう！

後藤竜也

プロフィール

昭和50年(1975年)5月27日生(49才)
平成3年 宇佐市立長洲中学校卒業
平成6年 大分県立宇佐高等学校卒業
平成10年 青山学院大学経済学部卒業
米国(NewYork市)留学
平成11年 エクセル株式会社(商社)入社
海外事業部勤務(6年間)
平成17年 後藤塩干冷凍(株)・(有)後藤入社
平成19年 (有)後藤(食品卸)代表取締役
平成23年 宇佐市議会議員(3期10年間)
平成29年 宇佐商工会議所青年部 会長
大分県私立幼稚園 PTA会長
宇佐市議会 産業建設委員長
令和 元年 宇佐市議会 議会運営委員長
九州若手市議会議員の会 会長
令和 3年 宇佐市長選挙に挑戦
13,462票獲得、202票差で惜敗

新しい宇佐市へ

皆がときめく共に創る



決起大会



青山学院大学の原監督



挨拶活動



事務所開き

ごとう たつや 後援会

〒879-0462 宇佐市別府127-2 (法鏡寺交差点を安心院方面左側)
TEL 0978-25-7739 FAX 0978-25-7661



ごとう
たつや

後藤竜也

無所属 前 宇佐市議会議員(3期10年)

49才
討議資料

新しい宇佐市へ



徹底したメディア戦略による観光振興

- ・宇佐神宮を核とした観光誘客 まず300万人、そして500万人を目指す
- ・グルメツーリズム(唐揚げ・どじょう・すっぽん・ハモ・豊幸かに・ぶどう等)
- ・インバウンド対策の充実(農業・漁業体験等)
- ・両院を湯布院の奥座敷へ
- ・アウトドアアクティビティの充実(キャンプ・サウナ・カヌー等)



産業が栄える街

- ・後継者育成サポート、スマート農業、持続可能な漁業の推進
- ・農業・漁業・林業・畜産業など一次産業を全力でサポート
- ・企業創業支援や未来成長産業・スタートアップ企業誘致
- ・従来の枠にとられない企業誘致
- ・地場産品出荷拡大支援



市政改革

- ・4年ごとの市長退職金を廃止(退任する期のみ)
- ・諮問機関として官民合同政策会議設置
- ・宇佐市東京事務所の設置、両院振興会議設置
- ・独自財源確保、ふるさと納税
- ・まず10億円、そして20億円を目指す



新しい街づくり

- ・都市計画・用途区域の見直しで魅力ある新しい街づくりを
- ・工業専用地域に工業用地造成を
- ・自然エネルギー活用モデル地区を目指す
- ・ケーブルテレビ導入 全ての市民に情報を
- ・各種イベント再興・新設・拡充による魅力アップ



ごとうたつやの目指すこと

子育て・若者支援

- ・18才以下医療費無料
- ・給食費無償化・オーガニック給食導入
- ・出産・進学祝金等の経済的支援拡充
- ・休日・夜間保育創設 放課後児童クラブの利便性向上
- ・子ども食堂設置・運営サポート



充実した医療・福祉

- ・介護保険料を県内最低水準へ
- ・医師会病院の移転を支援
- ・高齢者サロン・趣味を通じた集いをサポート
- ・安心できる救急医療体制の構築
- ・障がい者に優しい街づくり



安心・安全・住みやすい街

- ・スポーツ・レクリエーション施設(フットサル・3on3など)整備
- ・市内主要各所に防犯カメラ設置
- ・地域交通の確保・循環バス・デマンド交通推進
- ・災害拠点施設に地下水確保・食糧備蓄・非常用電源確保
- ・バリアフリー推進



豊かな教育の街

- ・特色ある学校づくりをサポート
- ・市外に出なくともトップレベルの教育を受けられる環境づくり
- ・年齢問わず学べる市民講座の充実
- ・学部・学科・研究室・サテライトキャンパス誘致
- ・都市部からの児童・生徒の受け入れ体制の構築



ボランティアスタッフ募集中！



あなたのチカラで宇佐市を動かす